

## 九州大学寄附講座・寄附研究部門一覧

令和6年4月1日現在

部局名	種別	講座・研究部門名	設置年月	現在の設置期間				寄附者	設置目的	教員	備考	
				開始年月日	～	終了年月日	年数					寄附総額(千円)
医学研究院	寄附講座	眼病態イメージング講座	平成28年7月	令和4年7月1日	～	令和7年6月30日	3年	60,000	株式会社ニデック	眼疾患に関する新規治療の開発とその成果を可視化する技術を研究するため。	(准教授)八幡 信代 (講師)秋山 雅人	令和1年7月更新 令和4年7月更新
医学研究院	寄附講座	重症心肺不全講座	平成29年1月	令和5年1月1日	～	令和7年12月31日	3年	72,000	ニプロ株式会社(30,000千円) アボットメディカルジャパン合同会社(15,000千円) 日本メドトロニック株式会社(27,000千円)	重症心肺不全に対する集学的治療のさらなる発展のため、救急からVADまでをシームレスに治療に関わるセンター化、薬物療法およびペースメーカーやCRT-D等を用いた心不全治療とVADを用いた重症心不全治療の包括化、Destination Therapy拡大を視野に入れた植込型左心VAD管理体制の充実、小児心不全治療体制の確立を目的とする。	(講師)藤野 剛雄 (講師)牛島 智基	令和2年1月更新 令和5年1月更新
医学研究院	寄附講座	放射線医療情報・ネットワーク講座	平成26年4月	令和6年4月1日	～	令和8年3月31日	2年	40,000	富士フイルム株式会社(20,000千円) 富士フイルムメディカル株式会社(20,000千円)	横溢する画像情報の統合、融合、処理方法の開発、画像医療(画像診断、放射線治療)への活用、さらにはこの情報をネットワーク医療として活用するための新しい研究分野として、本講座を開設する。	(准教授)吉武 忠正 (助教)白川 友子	平成29年4月更新 令和2年4月更新 令和4年4月更新 令和6年4月更新
医学研究院	寄附講座	連携病態修復内科学講座	令和2年4月	令和6年4月1日	～	令和7年3月31日	1年	20,000	医療法人相生会	総合内科学を基礎とした大学病院-地域病院の連携の推進 ・連携医療機関で共通レジメンによる外来におけるがん化学療法や膠原病免疫治療を実施 ・術前、術後化学療法や進行・再発がんに対する化学療法を対象とした地域連携の推進	(助教)王 宇清(WANG YUQING) (部局教員)赤司 浩一	令和3年4月更新 令和4年4月更新 令和5年4月更新 令和6年4月更新
医学研究院	寄附講座	包括的腎不全治療学講座	平成18年5月	令和5年4月1日	～	令和8年3月31日	3年	60,000	バクスター株式会社	包括的な腎不全治療を可能にする体制を構築し、安全で患者満足度の高い多様な腎不全治療の選択肢を提供することで地域医療の向上に貢献することを目的とする。	(准教授)鳥巢 久美子	平成23年5月更新 平成25年4月更新 平成26年4月更新 平成27年4月更新 平成28年4月更新 平成29年4月更新 令和2年4月更新 令和5年4月更新
医学研究院	寄附講座	人工関節生体材料学講座	平成23年2月	令和6年2月1日	～	令和9年1月31日	3年	72,000	京セラメディカル株式会社	人工関節に関する学生教育、臨床的評価および次世代に向けた研究開発を行う。近年、人工股関節への適応例は増加の一途をたどっており、関節疾患治療の中心的な役割を占めるに至った。本講座では人工関節に関する教育、および人工股関節をバイオメカニクス及びマテリアルの観点から解析・検証し、革新的な次世代人工関節を開発する事を目的とする。	(准教授)濱井 敏 (助教)横山 信彦	平成27年2月更新 平成30年2月更新 令和3年2月更新 令和6年2月更新
医学研究院	寄附講座	加齢病態修復学講座	平成28年12月	令和2年12月1日	～	令和6年11月30日	4年	120,000	株式会社FBR(Fujino brain Research)	内科学の発展のため、特に加齢と炎症に伴う恒常性の変化を、血液、腫瘍、神経分野において研究し、正常から異常への変化を分子レベルで明らかにし、その結果を新規医療技術開発に応用する。さらに、病態修復内科学講座の関連分野における大学院教育に貢献することを目的とする。	寄附講座教員 (教授)本庄 雅則	令和2年12月更新
医学研究院	寄附講座	応用病態修復学講座	平成30年10月	令和3年10月1日	～	令和6年9月30日	3年	120,000	社会医療法人池友会	臨床内科学の発展のため、血液、腫瘍、循環器、免疫学分野を統合的に研究することにより、新規医療開発に貢献する。	部局教員 (教授)赤司 浩一 寄附講座教員 (助教)野上 順平	令和3年10月更新

部局名	種別	講座・研究部門名	設置年月	現在の設置期間				寄附者	設置目的	教員	備考
				開始年月日	～	終了年月日	年数				
医学研究院	寄附講座	分子イメージング・診断学講座	平成31年4月	令和4年4月1日	～	令和7年3月31日	3年	105,000 ゲルベ・ジャパン株式会社 株式会社フィリップス・ジャパン	先進的画像診断機器を活用し、分子レベルの生体機能情報などの情報を取り出し、それらの情報を画像化、又は融合させることなどにより、より精度の高い診断方法の検討を行うとともに、治療方法の選択、予後予測などへ貢献できる新たな知見を得ることを目的とする。	寄附講座教員 (准教授) 梶尾 理 (助教) 樋田 知之 石松 慶祐	令和4年4月更新
医学研究院	寄附講座	周産期・小児医療学講座	平成22年4月	令和4年4月1日	～	令和7年3月31日	3年	180,000 福岡県	地域の分娩体制が脆弱である田川保健医療圏を含めた筑豊地区における周産期医療体制のあり方および整備方針に関する調査・研究を実施し、筑豊地域の周産期医療体制の整備を図る。また不足感の高い産科・産婦人科および小児科の医師の技術向上に繋がる研修プログラムを開発することにより、産科・産婦人科および小児科を志す医師の支援に資する。	寄附講座教員 (准教授) 浅野間 和夫 (講師) 石村 匡崇 (助教) 河村 圭子 中島 健太郎	平成26年4月更新 平成28年4月更新 平成31年4月更新 令和4年4月更新
医学研究院	寄附講座	連携総合診療内科学講座	令和元年10月	令和4年10月1日	～	令和6年9月30日	2年	56,000 一般社団法人 福岡疾病予防管理センター(36,000,000円) 社会医療法人 シマダ(20,000,000円)	九州大学は、指定国立大学法人として「先端研究による社会変革」を目標として掲げ、具体的には「Beyondコロナの取り組み」として、感染症診療と感染制御を統合した新両部門による専門医の育成及び新興・感染症に対する事前対応型プラットフォーム構築への貢献を課題として設定している。一方、本学は福岡県との包括連携協定を令和4年に締結し、主な取組身の一つとして、医療・福祉分野における新興感染症に対する即時対応可能な体制構築の検討が盛り込まれている。本寄附講座の設け目的は、上記の九州大学の目標達成及び福岡県との連携事業における課題解決に資することが可能な人材の育成、及び研究体制の整備を行うことである。	寄附講座教員 (助教) 山中 育未 部局教員 (教授) 赤司 浩一	令和4年10月更新
医学研究院	寄附講座	消化器代謝学講座	令和元年12月	令和4年12月1日	～	令和7年11月30日	3年	30,000 ミヤリサン製薬株式会社(15,000千円) 富士フィルムメディカル株式会社(4,500千円) 医療法人社団誠和会(4,500千円) 株式会社ファンケル(3,000千円) テルモ株式会社(3,000千円)	消化器学と代謝学の境界領域において最先端の研究と診療に積極的に取り組むことにより、「消化器代謝学」ともいうべき新しい研究領域を創成し、若手研究者・医師の育成と基礎研究の成果の速やかな臨床応用を目指す。	(講師) 荻野 治栄	令和4年12月更新
歯学研究院	寄附講座	歯科先端医療評価・開発学講座	平成31年4月	令和5年4月1日	～	令和7年3月31日	2年	40,000 株式会社ジーシー	骨補填材の骨芽細胞および破骨細胞の活性評価を含めたリモデリングの基礎的研究の実施。	寄附講座教員 (准教授) 熱田 生	令和3年4月更新 令和5年4月更新
薬学研究院	寄附講座	革新的バイオ医薬創成学講座	令和5年4月	令和5年4月1日	～	令和7年9月30日	2年 6ヶ月	50,000 ダイダイン株式会社	—	(教授) 米満 吉和 (准教授) 原田 結	
工学研究院	寄附講座	船舶海洋人材育成講座	平成29年12月	令和4年12月1日	～	令和7年11月30日	3年	63,000 株式会社大島造船所	我が国における船舶・海洋教育の将来への継承化と発展のための人材育成を目的とした教育研究の進展及び充実に資することを目的とする。	寄附講座教員 (教授) 木村 元	令和4年12月更新

部局名	種別	講座・研究部門名	設置年月	現在の設置期間				寄附者	設置目的	教員	備考	
				開始年月日	～	終了年月日	年数					寄附総額(千円)
応用力学研究所	寄附研究部門	数値流体力学研究部門	令和2年4月	令和6年4月1日	～	令和8年3月31日	2年	14,000	株式会社新来島どっく	極めて高い並列性能を有する次世代CFDソルバーの開発、船舶海洋工学分野での水波と浮体の強非線形相互作用問題及び乱流拡散問題への大規模数値シミュレーションに関する研究を行う目的で本研究部門を設置する。	部局教員 (教授)胡 長洪 寄附研究部門教員 (助教)原和 翔	令和4年4月更新 令和6年4月更新
農学研究院	寄附講座	食品免疫機能分析学講座	令和3年4月	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日	5年	80,500	株式会社ヴェントゥーノ(80,000千円) 特定非営利活動法人NPOフコイダン研究所(500千円)	本寄附講座は、食を通じた免疫の維持・改善方策の創出を主眼として、成分分析技術の開発と利用、生理機能研究の遂行および取得した学術的知見の開示に取り組み、食品分析および食機能科学研究の発展と国民の健康生活の維持・向上に貢献することを目的として設置する。	寄附講座教員 (教授)広瀬直人 (准教授)宮崎 義之	
農学研究院	寄附講座	機能水・機能性食品・エネルギー講座	令和5年10月	令和5年10月1日	～	令和10年9月30日	5年	77,800	第一産業株式会社(30,000千円) 日田天領水株式会社(25,000千円) 株式会社野口総合研究所(22,800千円)	機能性食品や機能水には種々の疾病改善や予防効果があり、その実証及び分子レベルでの作用機序の解明を目指すことにより医療、農業、工業などの産業だけでなく様々な応用分野における進展を図り、広く社会に貢献することを主な目的として設置する。	(准教授)富川 武記	
医学研究院	寄附講座	大動脈先進治療学講座	令和2年5月	令和5年5月1日	～	令和8年4月30日	3年	60,000	日本メドトロニック株式会社(30,000千円) 日本ライフライン株式会社(30,000千円)	大動脈外科治療法の更なる発展および成績向上に伴う社会貢献を目的に、救急を含めた外来から手術および周術期管理、手術後の定期的経過観察までを継続的に関わるセンター化、手術においては人工血管置換術とステントグラフト治療を両輪とし、さらなる成績向上を目指した新たな治療法を開発、普及に向けての教育体制確立を目的とする。	寄附講座教員 (講師)木村 聡	令和5年5月更新
医学研究院	寄附講座	視機能再生講座	令和3年4月	令和6年4月1日	～	令和9年3月31日	3年	30,000	千寿製薬株式会社	緑内障・黄斑変性といった現在根本的な治療法がない疾患に対して、「再生医療のエッセンスを交えた治療」を開発すること、また疫学的手法を用いて高齢化の進行する日本における失明原因疾患の動向を調査し、その上で病初期での治療介入を目指すことを目的として本講座を設置する。	寄附講座教員 (助教) 伊東 崇子 部局教員 (教授) 園田 康平	令和6年4月1日更新
比較社会文化研究院	寄附講座	ワールドスキャン地理情報解析講座	令和3年5月	令和6年4月1日	～	令和8年3月31日	2年	30,860	株式会社ワールドスキャンプロジェクト	高度な可視化技術は、地理的事象を記載し研究する上で極めて重要である。本講座はマルチビーム測深やフォトグラメトリ技術などを用いて、浅海底地形など地球上の地形や景観、文化遺産などの三次元計測および可視化技術を進化させ、教育や産業に資することができるデジタルアーカイブ整備のための研究開発を行うことを目的とする。	寄附講座教員 (准教授) 三納 正美	
理学研究院	寄附講座	地震火山長期予測・防災講座	令和4年4月	令和4年4月1日	～	令和8年3月31日	4年	60,000	西日本技術開発株式会社	地震火山活動の長期予測研究とその成果の社会への還元は、自治体や企業などの地域社会の防災計画や事業継続計画にとって有用であることから、地震火山噴火のポテンシャル評価とアウトリーチ活動を目的として本講座を設置する。	寄附講座教員 (教授) 松島 健	
医学研究院	寄附講座	臨床免疫学講座	令和4年11月	令和4年11月1日	～	令和7年10月31日	3年	37,500	医療法人 近藤リウマチ・整形外科クリニック	リウマチ性疾患による関節機能障害やQOL低下は社会的にも大きな損失である。リウマチ性疾患の真の病態解明、治療法の開発に向けた研究教育機関の構築を目的として本講座を設置する。	寄附講座教員 (准教授) 山田 久方	

部局名	種別	講座・研究部門名	設置年月	現在の設置期間				寄附者	設置目的	教員	備考
				開始年月日	～	終了年月日	年数				
工学研究院・システム情報科学研究院	寄附講座	資源循環IoTシステム講座	令和4年4月	令和4年4月1日	～	令和8年3月31日	4年	100,000	日立造船株式会社	廃棄物の資源化、処理・処分の技術とシステム解析能力を有する工学研究院(環境社会部門)と情報の収集、通信技術を有するシステム情報科学研究院(情報エレクトロニクス部門)の専門性を結集し、短期間にごみインフラDXを構築することを目的として、連携講座を設置する。	寄附講座教員 (助教)杉崎 康弘 (助教)Kumar Goodwill 部局教員 (教授)金谷 晴一 (准教授)中山 裕文
芸術工学研究院	寄附講座	ナラティブデザイン講座	令和5年10月	令和5年10月1日	～	令和9年3月31日	3年 6ヶ月	60,000	一般財団法人 雲孫財団	特定の物語を提供するストーリーテリング、およびユーザーが主体的に物語を作る場を提供するナラティブデザインは、コンテンツをはじめとした様々なモノ・コトのサービスにとって重要な要素となっている。芸術工学研究院、芸術工学府及び芸術工学部において、ナラティブデザインに関連する研究、講義及び演習を実施するため、本講座を設置する。	寄附講座教員 (助教)富松 俊太 部局教員 (准教授)松隈 浩之
都市研究センター	寄附研究部門	次世代GX 産業集積研究部門	令和6年4月	令和6年4月1日	～	令和8年3月31日	2年	18,000	三井不動産株式会社 日鉄興和不動産株式会社	本研究部門は、グリーントランスフォーメーション(GX)の潮流における高度産業集積に着眼した学術研究を実施することで、脱炭素地域開発に関する先駆的知見を得るとともに、本学の地位を本分野における先導的学術拠点として確立することを目的として、本講座を設置する。	寄附研究部門教員 (准教授) 武田 秀太郎
都市研究センター	寄附研究部門	自然資本研究部門	令和6年4月	令和6年4月1日	～	令和9年3月31日	3年	100,000	一般社団法人ナチュラルキャピタルクレジットコンソーシアム	森林・農地・海洋資源など自然資本のポテンシャルによる二酸化炭素の吸収量をテクノロジーの利活用を通じて測定・評価、クレジット化することによる、カーボンクレジット市場の活性化を通じた脱炭素社会の実現を目的として本研究部門を設置する。	寄附研究部門教員 (講師)八木 迪幸 (助教)謝 俊 部局教員 (教授)馬奈木 俊介